

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	障害児総合サポートセンターみつばち伊豆		
○保護者評価実施期間	2026年 1月 13日		2026年 2月 13日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	15 (回答者数)	11
○従業者評価実施期間	2026年 1月 13日		2026年 2月 13日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6 (回答者数)	6
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 10日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	活動プログラムを工夫し、子どもが楽しめる支援プログラムの計画・実施に努めている。	・楽しみながら練習の機会になるようなプログラム作りを工夫している。子どもの意見も取り入れながら作成している。 ・訓練というよりも、楽しめる仕組みづくりを行い、練習の機会が増えるよう意識している。	引き続き、楽しく通所しながら、社会性や言葉によるコミュニケーション等が身につくようなプログラム作りに努めていきたい。
2	安心して子供を通わせられるよう、保護者・職員と情報共有を行い、支援に生かすよう努めている。	・保護者とは連絡ノートに記載するだけでなく、送迎時に事業所での様子など申し送りを行い、なるべく共有するようにしている。 ・職員は子供が来所する前の時間で情報共有を行うが、活動中でも気になる様子が見られたときは報告しあっている。	今後も、情報共有は丁寧に行っていきたい。
3	外遊びのスペースが広いいため、外で体を使う機会が増えるよう努めている。	・遊具や自転車、縄跳びなどを用いながら、いろいろな体の使い方か身につくよう支援している。 ・気分転換・ストレス発散の場としても機能するよう見守っている。 ・ルールのある遊びを通じ、社会性を身につける機会となるよう意識している。	今後も、外遊びを通じて、楽しみながら体力づくりや様々な体の使い方を経験出来る支援を努めていきたい。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	父母の会、保護者会等の開催が出来ていない。	・実施したいと思っているが、まだ実施できていない。 ・開催にあたり、会の内容やテーマが決め切れていない。	・保護者会で取り上げてほしいテーマなど、まずはアンケートを実施していく。 ・年間計画に保護者会を組み入れて、早めの案内を行い、保護者の方が参加しやすいよう努めていく。
2	地域交流の機会が少ない。	・土、日、祝日は事業所の休業日であるため、地域のイベントに事業所として参加することが難しい。	・参加しやすいイベントの情報を収集していく。
3	非常時等の対応について、周知が不十分である。	・長期休業日の避難訓練の様子など、詳細を保護者の方にお伝えできていない。 ・手に取れる場所に掲示はしてあるが、その周知が不十分。	・掲示してあるということを再度周知していく。